

## 「いい夫婦の日」:結婚生活って”幸せ”それとも”我慢”？ 約 73%が思う『こんなハズじゃなかった』を防ぐには「夫が財布を握れ」！？ 先輩夫婦に学ぶ、夫婦円満のための「5カ条」とは！？

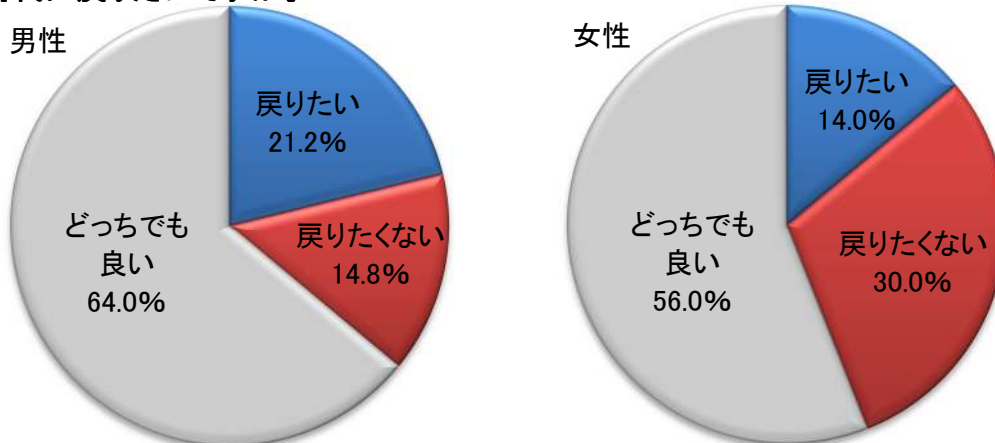
11月22日は「いい夫婦の日」。「夫婦」が、お互いに感謝の気持ちをかたちにするきっかけを作るのが「いい夫婦の日」の制定目的です。日常生活に追われ、なかなかお互いのことや結婚生活について考える機会は少ないと思いますが、『保険クリニック』は、今の夫婦の気持ちや新婚時代からのギャップなどを、40歳から60歳の既婚男女各250人を対象にアンケート調査を実施しました。

### 【調査結果概要】

- ・40～60歳の既婚男女500人に聞いたところ、**新婚時代に「戻りたくない」という回答は女性の方が多く、男性の2倍**いることが分かりました。(Q1)
- ・**70%近くの人**が「新婚時代と今ではギャップ(違い)がある」と回答し、さらにそのうち約73%はそのギャップが「悪くなった」と回答していました。(Q2.Q3)
- ・ギャップ(違い)に感じていることの上位は、男女ともに「**相手との価値観**」「**相手に対する自分の気持ち**」「**生活レベル**」でした。男女で最も差がついた回答は「相手の家族関係」で女性が男性の2倍でした。(Q4)
- ・500人全員を対象に夫婦の家計管理の状況について聞いたところ、**61.2%が「妻が管理」**しており、「夫が管理」が24.4%、「別々で生活費を出し合う」が14.2%でした。そのうち新婚時代からのギャップ(Q3)の回答の内訳をみると、「夫が管理」(34.6%)、「妻が管理」(25.7%)、「別々で生活費を出し合う」(22.9%)の順に「新婚時代よりギャップ(違い)が良くなった」と回答していることが分かりました。(Q5)
- ・**1日の夫婦の会話時間は、平均63分、約半数が30分以内**と回答していました。(Q6)
- ・夫婦生活が上手くいくために気をつけていることは、「**干渉しない**」「**相手を思いやる**」「**話し合う、話を聞く**」「**感謝を忘れない**」「**相手の家族を悪く言わない**」でした。(Q7)
- ・夫婦生活を一言で表すと、「**忍耐**」(80人)、「**幸せ・安心・愛**」(56人)、「**我慢**」(48人)の順でした。(Q8)

### 【調査結果詳細】

#### Q1. 新婚時代に戻りたいですか。



新婚時代に『戻りたくない』女性は、男性の2倍！

40歳～60歳までの既婚男女各250人に、新婚時代戻りたいか聞いたところ、どちらも半数以上は『どちらでも良い』と回答しました。しかし、男性は『戻りたい』が次に多いのに対し、女性は『戻りたくない』が多く、男性の『戻りたくない』と回答した人の2倍いる事が分かりました。



#### 【本件に関するお問い合わせ】

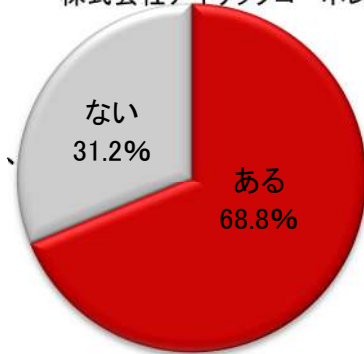
株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本  
 TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp

Q2. 新婚時代と今では何かしらのギャップ(違い)がありますか。

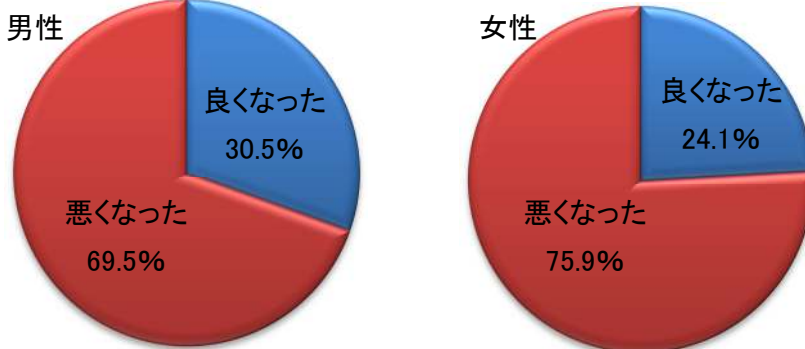
約 70%が『ギャップあり!』

新婚時代と今では何かしらのギャップ(違い)があるか聞いたところ、68.8%(344 人)があると回答しました。

その内、男性は 174 人、女性は 170 人とどちらもほぼ同じ割合でした。



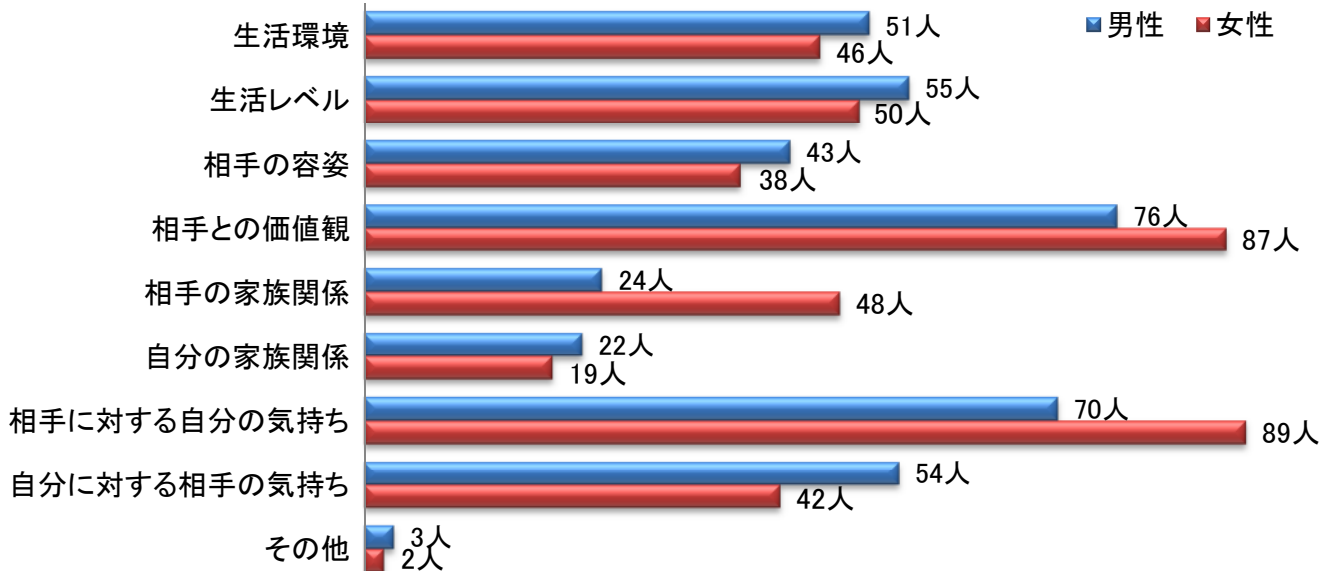
Q3. そのギャップ(違い)は良くなりましたか、悪くなりましたか。



約 73%が『こんなはずじゃなかった!』

ギャップ(違い)があると回答した 344 人にそのギャップ(違い)が新婚時代と比べて良くなったのか、悪くなったのか聞いたところ、72.7%(250 人)が悪くなったと回答しました。性別で比較してみると、女性の方が「悪くなった」という回答が少し多く寄せられました。

Q4. ギャップ(違い)に思うことはどんな内容ですか。

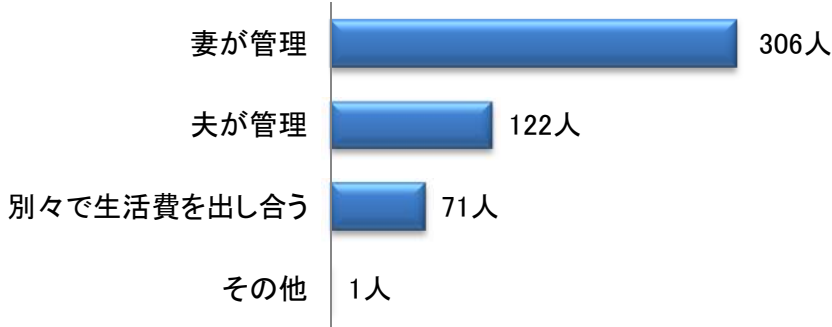


相手に対する気持ち、価値観が変わった!

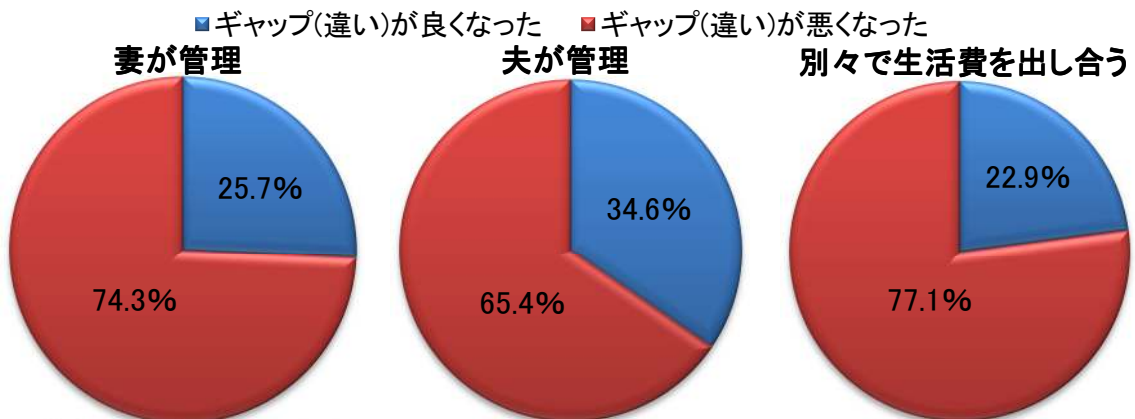
前問でギャップ(違い)があると回答した 344 人に内容を聞いてみました。男性の 1 位は『相手との価値観』、2 位は『相手に対する自分の気持ち』女性 1 位は『相手に対する自分の気持ち』、2 位は『相手との価値観』3 位は男性、女性とも『生活レベル』でした。

**IRC** 【本件に関するお問い合わせ】  
株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本  
TEL:03-5840-9561 E-mail:branding@irrc.co.jp

Q5. 夫婦の財布をどうしていますか。



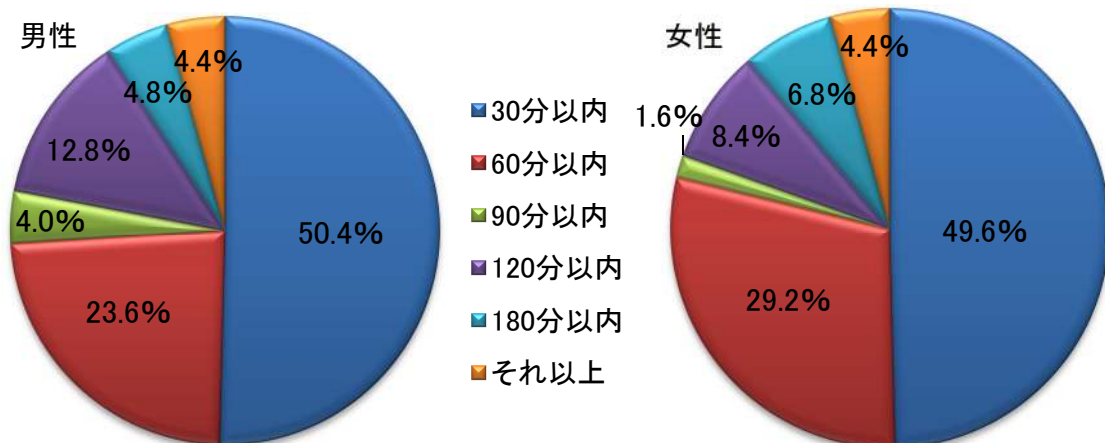
家計は奥様が管理！  
500 人全員を対象にお財布の管理をどうしているか聞いたところ、61.2%は妻が管理している事が分かりました。



また、管理の仕方ごとに新婚時代からのギャップ(違い)に関する回答(Q3)を見てみると、「夫が管理」(34.6%)、「妻が管理」(25.7%)、「別々で生活費を出し合う」(22.9%)の順に「新婚時代よりギャップ(違い)が良くなった」と回答していることが分かりました。

お互いに信頼を置いているからこそできる管理方法とも言えますが、夫婦の財布が別々で、相手の収入や貯蓄額または借金等が不透明になりがちな事も、将来のギャップ(違い)の生まれ方にも影響しているのかもしれない。

Q6. 夫婦の1日の会話時間は何分くらいですか。

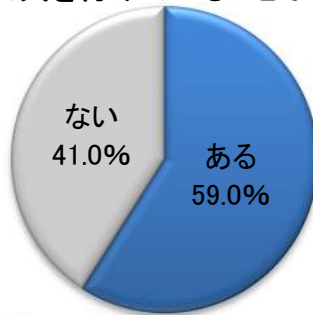


平均会話時間は約 63 分！

1 日の夫婦の会話時間を聞いたところ、平均会話時間は約 63 分でした。内訳をみると、1 日 30 分以内という回答が男女ともに約半数を占めました。

**IRC** 【本件に関するお問い合わせ】  
株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本  
TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp

Q7. 結婚生活で気を付けていることはありますか。それはどんなことですか。



— 夫婦生活が上手くいく5カ条 —

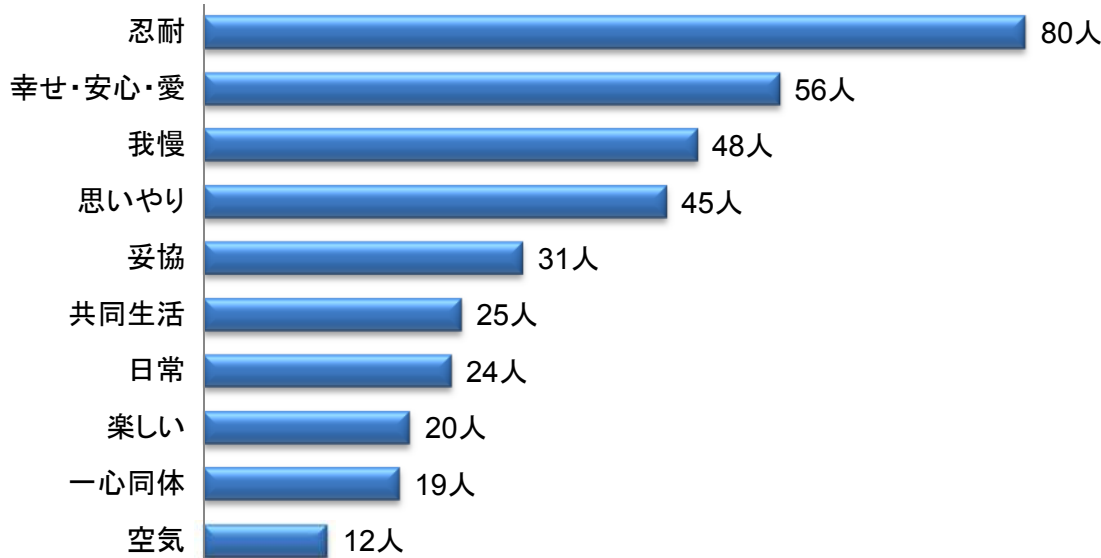
1. 干渉しない
2. 相手を思いやる
3. 話し合う、話を聞く
4. 感謝を忘れない
5. 相手の家族を悪く言わない

約 60%は気をつけています！

500 人のうち、58.4%が「結婚 20 年以上」にもなる”先輩夫婦”。結婚生活で、気を付けていることがあるかを聞いたところ 59.0% (295 人)は「ある」と回答しました。

回答が多かった 5 つを 5 カ条としてまとめました。

Q8. 結婚生活を一言で表すと何になりますか。



結婚生活は「忍耐」！

最後に 500 人全員に結婚生活を一言で表していただきました。こちらのグラフが 10 位までの結果となっています。

1 位から順に「忍耐」(80 人)、「幸せ・安心・愛」(56 人)、「我慢」(48 人)、「思いやり」(45 人)と続いています。

みなさんの回答を見ていると、良い事と悪い事の両方の意見が拮抗しています。また、回答の中にも「苦楽共生」など両方の要素を持つ一言を回答している方もいました。

#### 【調査方法】

サンプル数 : 500 人(男性 250 人、女性 250 人)

対象 : 40 歳～60 歳の既婚者

調査方法 : Web アンケート

調査期間 : 2015 年 11 月 10 日～11 月 13 日

※本リリースの調査結果や分析をご利用いただく際は、『保険クリニック調べ』と明記ください。



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社アイリックコーポレーション 広報宣伝部 山本

TEL: 03-5840-9561 E-mail: branding@irrc.co.jp